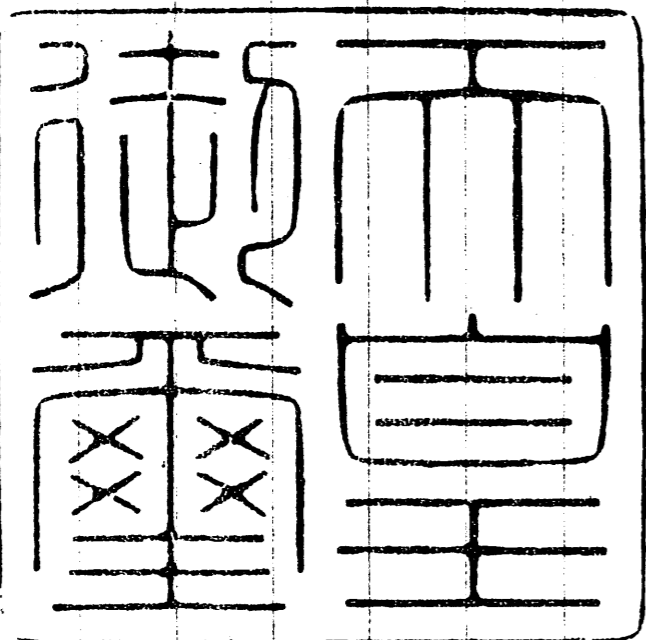


勅令第百一十一號

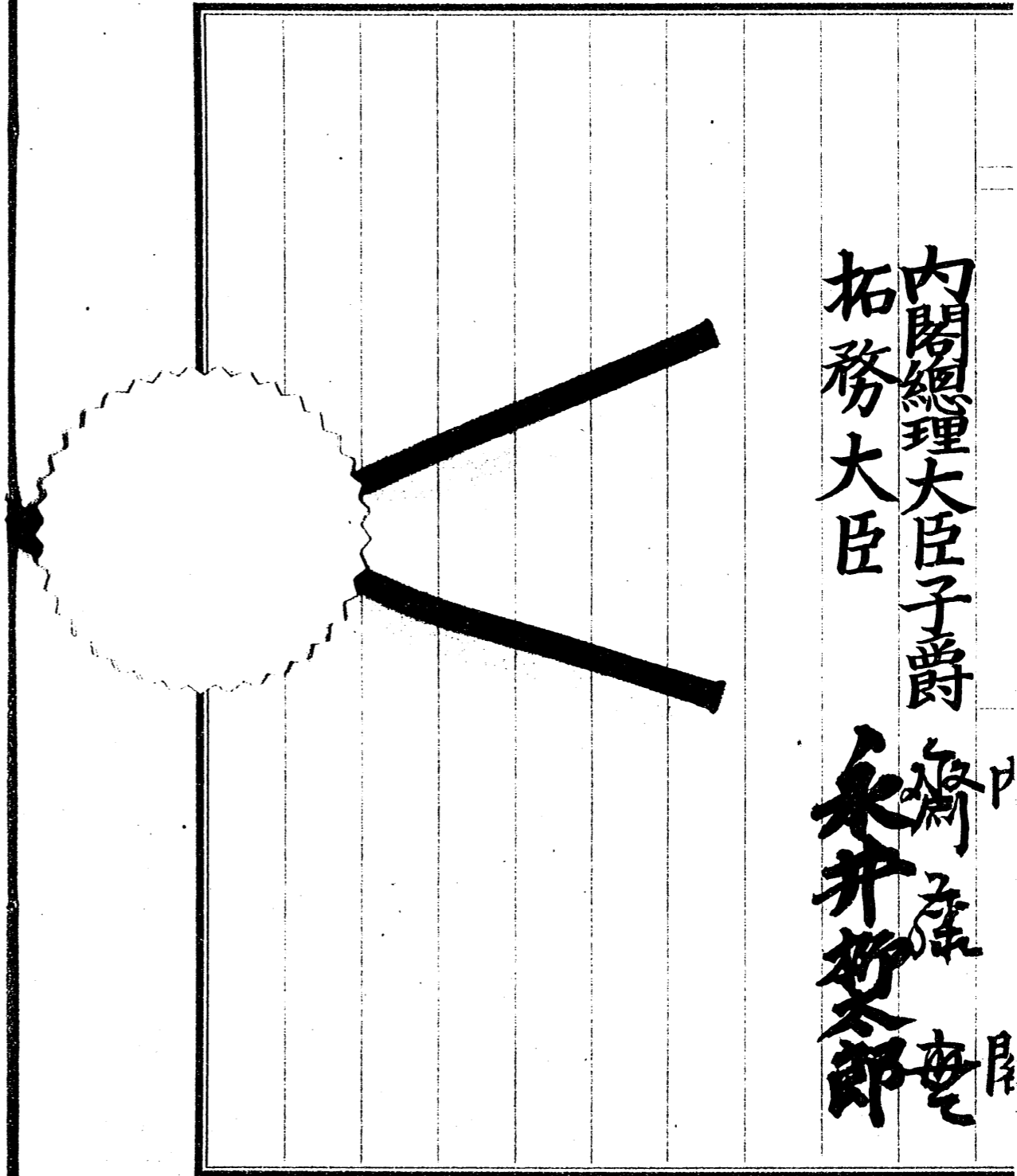
朕朝鮮總督府稅務官署官制ヲ裁可シ
茲ニ之ヲ公布セシム

裕仁



昭和九年四月二十八日

内閣總理大臣子爵 齋藤 實
拓務大臣 永井 柳太郎



勅令 第一百十一號

朝鮮總督府 稅務官署官制

第一條 朝鮮總督府 稅務官署ハ朝鮮總督ノ管理ニ屬シ内國稅ニ關スル事務ヲ掌ル

第二條 稅務官署ハ稅務監督局及稅務署トス

第三條 稅務監督局ハ内國稅ニ關スル事務ヲ監督ス

第四條 稅務署ハ内國稅ニ關スル事務ヲ執行ス

第五條 稅務監督局及稅務署ノ名稱、位置及管轄區域ハ朝鮮總督之ヲ定ム

第六條 稅務監督局ヲ補シテ左ノ職員ヲ置ク

局長

五人

奏任

内閣

事務官 專任八人 奏任

副事務官 專任二人 奏任

技師 專任二人 奏任

屬 專任八十二人 判任

技手 專任二十六人 判任

第七條 局長ハ朝鮮總督ノ指揮監督ヲ承ケ局務ヲ掌理シ部下ノ職員及其ノ管轄内ノ稅務署長ヲ指揮監督ス

第八條 局長ハ稅務署長ノ處分ガ法令ニ違反スト認ムルトキハ之ヲ取消スコトヲ得

第九條 事務官及副事務官ハ上官ノ命ヲ承ケ事務ヲ掌ル

第十條 技師ハ上官ノ命ヲ承ケ技術ヲ掌ル

第十一條 屬ハ上官ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事シ技手ハ上官ノ指揮ヲ承ケ技術ニ從事ス

第十二條 稅務署ヲ通ジテ在ノ職員ヲ直ク

司稅官 二十人 奏任

屬 專任八百二十五人 判任

技手 專任六十六人 判任

稅務吏 專任百六人 判任

第十三條 署長ハ司稅官又ハ屬ヲ以テ之ニ充ツ

第十四條 署長ハ稅務監督局長ノ指揮監督ヲ承ケ事務ヲ掌理シ部下ノ職員ヲ指揮監督ス

第十五條 署長ハ法令ニ依リ府邑面ニ屬セシメタル内國稅ノ徵收

ニ關スル事務ヲ監督ス

第十六條 廳（稅務署長タル者ヲ除ク）及稅務吏ハ上官ノ指揮ヲ承ケ庶務及檢査ニ從事シ技手ハ上官ノ指揮ヲ承ケ技術ニ從事ス

附 則

本令ハ昭和九年五月一日ヨリ之ヲ施行ス

内

閣